西会津小だより

８月号　　№５

【教育目標】
めあてをもって、やりぬく
~みんなの学校、ちいきの学校、にしあいづ小学校~
令和２年８月３１(月)
文責：校長　博多弘泰

８５日間の２学期がスタート


［夏休みの課題提出］

約３週間の夏休みが終わり、２名の転入生を含め、２０１名で８月２１日(金)から８５日間の２学期が始まりました。２学期には、交通安全鼓笛パレード、宿泊学習(４年生)、運動会、避難訓練(引渡訓練)、修学旅行(６年生)、マラソン大会等の行事が予定されています。いろいろな行事を通して、新しい発見や友達と協力することの大切さ、目標に向かって努力することの素晴らしさなどを学びながら、子どもたち一人一人が今まで以上に活躍し、大きく成長し、実りのある思い出に残る２学期にしていきたいと考えています。

そのためにも、コロナウイルス感染防止の３つの基本（①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い）を全ての場面で、実践できるように子どもたちに話をしています。

夏休みのプール開放

夏休みが始まっての５日間(8/1～8/5)、教養委員会の方の協力のもと、プール開放を行いました。昨年度の反省を生かし、前半の部(徒歩通児童)と後半の部(バス通児童)に分け、密にならないように工夫するとともに、徒歩通児童が炎天下の中下校しないように配慮しました。５日間とも天候に恵まれ、１日あたり平均１５０名の子どもたちが参加してくれました。

プール開放を通して、子どもたちは水に慣れ親しみ、水泳の楽しさに十分に触れることができ、来年度の水泳学習に生かせるものになったと思います。また、運動不足になりがちの夏休みに、陸上運動の４～１０倍と言われる水泳を通して、十分な運動量が確保できたとともに、肺機能も向上したのではないかと思います。





学校評価アンケート

第１学期末に実施した「学校評価アンケート」への回答、ありがとうございました。４観点１８項目中、１３項目で、高い評価(「できている」「ほぼできている」を合わせた割合90%以上)をいただきました。一方、改善していかなければならない点も明確になりました。それは、「礼儀・我慢強さ・向上心」の項目です。本校では、教育目標「めあてをもって、やりぬく」のもと、「学び確かに」「心豊かに」「からだ健やか」「地域とともに」についての重点化・明確化を図り、「子ども一人一人の根幹」を育てることを目指しています。「礼儀・我慢強さ・向上心」は、大きく捉えると「根幹」に関わる部分です。今後、教職員と児童の自己評価を合わせながら結果を分析し、２学期以降の教育活動に生かしていきたいと考えていますので、これからもご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。なお、分析終了後、今回の結果について詳しくお知らせいたします。